

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

試料・情報の利用目的及び利用方法

（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・研究課題名：動眼神経麻痺を呈した内頸動脈後交通動脈分岐部動脈瘤の治療転帰の検討
- ・目的：当院で治療介入した症例を後方視的に調査し治療から症状改善の期間を検討した。

- ・研究期間： 承認日 ~ 2024年 03月 31日
- ・研究対象： 2010年 1月 1日 ~ 2022年 12月 31日

利用し、又は提供する試料・情報の項目：

当院脳卒中外科で外科治療を行った開頭クリッピング術、コイル塞栓術のサマリー，手術記録，年齢や性別，既往などの患者背景及び来院時の神経症候や動脈瘤のサイズ・形態，手術情報，外科的及び内科的合併症，転帰について検討を行う。

利用する者の範囲：

研究責任者	埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科	教授	大井川秀聡
研究担当者	埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科	研究生	田端晋也
研究担当者	埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科	講師	武裕士郎
研究担当者	埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科	講師	鈴木海馬
研究担当者	埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科	研究生	小野寺康暉
研究担当者	埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科	助教	久米遼
研究担当者	埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科	助教	福岡真惟
研究担当者	埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科	助教	木村辰規
研究担当者	埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科	教授	栗田浩樹
研究担当者	埼玉医科大学国際医療センター脳血管内治療科	教授	神山信也

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

研究責任者 埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科 教授 大井川秀聡